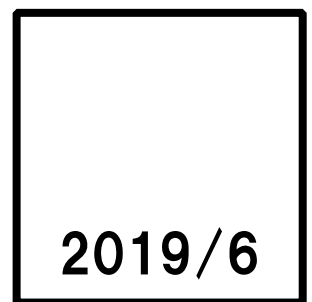




神奈川県立川崎図書館 が所蔵する
全国有数の〈社史コレクション〉を
さらに活用していただくため、
社史の使い方や、社史の楽しさ、
社史情報などをお届けしていきます。



令和になって初めての『社楽』は、昨年度から閲覧室の社史コーナーで続けている展示の報告編です。司書ならではの視点で行っている展示もご来館の際にはぜひご覧ください。

テーマ「社史屏風」

（展示期間 2018年12月～2019年4月）

本の表紙をめくった最初のページを「見返し」と言います。

社史コーナーでは、昨年度の12月から4月まで、装飾の施された見返しを屏風のように開いて並べた「社史屏風」の展示を行いました。展示資料は、ひな祭りやお花

見など季節に沿った作品の見返し計15点です。

例えば『株式会社松坂屋70年史』（1981年刊）の見返しには、歌川国芳が手掛けた浮世絵が用いられ、前身である「松坂屋いとう呉服店」の賑やかな様子が描かれています。

『荒川百三十年』（1982年刊）には、監査役であった親族が描いた桔梗の絵が載っていました。創業した荒川家の家紋である桔梗と、薬一筋130年の変遷を表現されているそうです。

社史コレクションの中から見返しに絵が描かれたものを探していると、その会社

とゆかりのある文化勲章を授与された画伯が描いていたり、その本の編纂者の意向や会社の個性、時代を感じ取ることが出来ます。

テーマ「すごい社史」

（展示期間 2019年4月～）

現在、当館のホームページで紹介している「すごい社史」の展示をしています。この展示では、社史の特色を簡単に説明したパネルと共に紹介しています。

第1段では、靴下に包まれた社史『広陵町の靴下百年史』（2013年刊）や、表面にタオル生地を使用した社史『おぼろタオ

（裏面へ続く）

社史の展示を頑張っています！



「社史屏風」展示の様子



「すごい社史」展示の様子

(表面から続く)
 『ル60年の歩み』(1968年刊)、手紙を模した表紙の社史
 『Jobisha 50th anniversary letter 株式会社浄美社創立50周年記念』(2017年刊)など、「包む社史」というテーマで展示をしています。
 かわいらしくもユニークな見た目の社史が集まり、それぞれの社史の個性が際立つ展示となっています。
 今後も「すごい社史」で紹介された社史の中から、様々なテーマの展示をおこなっていく予定です。移り行く季節を、社史と共に楽しみたい。次回のテーマもご期待ください。
 (企画情報課 遠藤)

「社史フェア 2019」 開催のお知らせ

開催日時：2019年7月3日(水) 13:00-17:30
 7月4日(木) 10:30-17:30
 7月5日(金) 10:30-17:30
 7月6日(土) 10:30-17:00

会場：神奈川県立川崎図書館
 ・申し込み不要 ・無料

当館に寄贈された2018年刊行の社史コレクション(約200点を予定)を、解説パネルとともに見やすく展示します。こうした機会は全国唯一です。

Twitter「社史フェア・神奈川県立川崎図書館社史情報」開設

社史フェアおよび社史関連情報について紹介する神奈川県立川崎図書館の公式アカウントを3月に開設しました。

<https://twitter.com/kanagawa484>

バーチャル「社史室」リニューアルのお知らせ

社史コレクションの書架の写真による、バーチャル「社史室」をリニューアルいたしました。公開されている社史はもちろん、書庫に収められている社史の様子も覗くことができますので、ぜひご覧ください。



●お問い合わせ先 神奈川県立川崎図書館 企画情報課

213-0012 川崎市高津区坂戸 3-2-1 かながわサイエンスパーク 西棟 2F

電話：044-299-7826 FAX：044-322-8878

<https://www.klnet.pref.kanagawa.jp/kawasaki/index.html>